

【基本目標Ⅱ だれもがあらゆる分野へ参画できる地域づくり】

評価の目安

- A：達成された（90%以上）
- B：概ね達成された（80%以上）
- C：あまり達成されていない（60%以上）
- D：達成されていない（60%未満）

施策の方向1 政策・方針決定の場への女性参画の拡大

施策(1) 政策・方針決定の場への女性参画促進

事業	令和5年度実施状況	評価
審議会等における女性の登用の促進 【政策推進課】（全課） 《事業内容》 男女双方の意見を取り入れることができる環境づくりに配慮し、女性の登用率向上や女性のいない審議会等をなくすことに努めるよう庁内に働きかけます。	各種審議会・委員会等に占める女性委員の割合 22.0%（令和5年4月1日現在） 総委員数 1,021人 うち女性委員数 225人 《評価・課題等》 目標値に達するためにも、女性の人材の各種審議会・委員会等の委員への登用を引き続き推進していきます。	C

施策(2) 人材育成の推進

事業	令和5年度実施状況	評価
女性団体連絡協議会の連携と支援 【政策推進課】 《事業内容》 女性の活躍推進を目的に、女性団体の育成を推進し、組織の活性化を図ります。	男女共同参画社会の実現を目指して、女性の地位の向上と、住みよいまちづくりに貢献することを目的に組織されている大田原市女性団体連絡協議会の自主性を尊重しながら連携を図り、協力体制の強化を図りました。 加入団体 5団体 《評価・課題等》 団体の活動を支援していくとともに、新規加入に向けて働きかけをしていきます。	B
地域におけるリーダーの育成 【政策推進課】 《事業内容》 地域の方針決定の場への女性の参画を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県男女共同参画地域推進員 市広報に募集記事を掲載し、県から委嘱されました。 令和5年度 申込者 1人 委嘱者市内累計 16人 ・とちぎウーマン応援塾 市広報紙に受講生募集記事を掲載し、周知しました。 令和5年度 申込者 0人 《評価・課題等》 地域における女性リーダー育成の機会として、県の事業等を案内し、周知に努めました。今後も県等と連携し、女性リーダー育成講座等の周知に努めます。	A

施策の方向2 働く場における男女共同参画の推進（女性活躍推進計画）

施策(1) 働きやすい職場環境の整備

事業	令和5年度実施状況	評価
<p>雇用均等に関する周知 【商工観光課】</p> <p>《事業内容》 事業主に対して、男女雇用機会均等の確保や、多様な働き方のニーズに対応した就業環境づくり等の情報を提供するなど周知に努めます。</p>	<p>市庁舎等に男女雇用機会均等月間ポスターの掲示やリーフレットを設置し、周知を図りました。</p> <p>《評価・課題等》 掲示や設置などの手法以外にも、市の広報紙やメール配信等の積極的なPR方法も考えたいと思います。</p>	B
<p>事業者に対する周知啓発 【政策推進課】</p> <p>《事業内容》 女性活躍推進等に積極的に取り組む事業者に対する公共調達のインセンティブ付与を周知啓発します。</p>	<p>県が取り組む「男女生き活き企業」認定制度における栃木県建設工事入札参加資格の技術評価点加点制度について、市ホームページで案内のページを新設し、周知に努めました。</p> <p>《評価・課題等》 今後も、国や県の動向を注視しながら、公共調達に関する女性活躍の推進について周知啓発していきます。</p>	B
<p>育児・介護休業制度の普及啓発 【商工観光課】</p> <p>《事業内容》 男女が共に子育てや介護を担い、仕事との両立が可能となるよう市内企業に対し、育児・介護休業制度の啓発や情報の提供を行います。</p>	<p>市庁舎等に育児・介護休業制度の普及啓発ポスターの掲示やリーフレットを設置し、周知を図りました。</p> <p>《評価・課題等》 掲示や設置などの手法以外にも、市の広報紙やメール配信等の積極的なPR方法も考えたいと思います。</p>	B
<p>ハラスメント防止対策の推進 【商工観光課】</p> <p>《事業内容》 セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティハラスメント等の防止に向けて、事業者や労働者及び市民に向けた広報・啓発を行います。</p>	<p>市庁舎他関係施設にセクハラ被害など各種ハラスメントに関する相談窓口周知のポスターの掲示、パンフレット等の配置をおこないました。</p> <p>《評価・課題等》 掲示や設置などの手法以外にも、市の広報紙やメール配信等の積極的なPR方法も考えたいと思います。</p>	B
<p>男女共同参画推進事業者表彰の実施 【政策推進課】</p> <p>《事業内容》 仕事と生活の両立支援や男女が共に働きやすい職場づくりについて、積極的に取り組む事業者を表彰することにより、男女共同参画社会の促進を図ります。</p>	<p>令和5年度受賞事業者 ・有限会社アシモ ・京浜精密工業株式会社大田原工場 ・株式会社槐工務店</p> <p>《評価・課題等》 男女共同参画に対して積極的な取組を行っている事業者を募集し、表彰及び公表することにより、事業者の積極的な取組を啓発することができました。また、市ホームページで事業者の活動の様子や取組の詳細を紹介することで、多くの市民に男女共同参画の意識づけができました。</p>	A

施策(2) 起業・再就職への支援

事業	令和5年度実施状況	評価
<p>職業能力開発の周知 【商工観光課】</p> <p>《事業内容》 職業訓練の各種講座や教育訓練給付制度等の支援策の情報提供に努め、求職者や在職者のスキルアップを支援します。</p>	<p>市広報紙に職業訓練の各種講座や教育訓練給付制度の周知のため、情報提供をおこないました。また、市庁舎にセミナーポスターやリーフレットを設置し、周知を図りました。</p> <p>《評価・課題等》 掲示や設置などの手法以外にも、市の広報紙やメール配信等の積極的なPR方法も考えたいと思います。</p>	A
<p>再就職希望者への支援 【商工観光課】</p> <p>《事業内容》 子育て中の女性等の再就職希望者に対して、合同面接会や各種支援策等の情報提供に努めます。</p>	<p>市庁舎に公共職業安定所や県などが実施している再就職希望者への職業訓練等のポスターやリーフレットを設置し周知を図りました。</p> <p>《評価・課題等》 大田原市雇用創造協議会解散後も、可能な限り再就職支援事業を進めていきたいと思っています。</p>	A
<p>求人開拓事業の実施 【商工観光課】</p> <p>《事業内容》 大田原公共職業安定所、大田原地区雇用協会と連携し、雇用機会の維持及び就業機会の拡大を図ります。</p>	<p>大田原市公共職業安定所、大田原地区雇用協会と連携し、講演会や視察など各種事業を推進し、雇用機会の維持及び就職機会の拡大を図りました。</p> <p>《評価・課題等》 今後も引き続き、就職に備えた訓練及び既就職者の能力アップのため、広報活動を推進していきたいと思っています。</p>	A
<p>女性起業家の育成支援 【商工観光課・政策推進課】</p> <p>《事業内容》 商工団体等と連携を図り、女性起業家の育成を支援することによって性別にとられない豊かな人材の育成を図ります。</p>	<p>本市創業支援等事業計画の創業支援事業者である大田原商工会議所において創業スクールを実施しました。</p> <p>《評価・課題等》 関係団体との連絡を密に取り、引き続き女性起業家の育成支援を推進していきます。</p>	B

施策(3) 農業における男女共同参画の推進

事業	令和5年度実施状況	評価
<p>農村女性リーダーの育成 【農政課・農業委員会】</p> <p>《事業内容》 農村女性のエンパワーメントにつながる研修会等への参加を支援します。</p>	<p>県等が主催する研修会や情報交換会等に参加したほか、独自事業を行いました。</p> <p>なお、チームあゆみは女性農業委員で構成される全6名(R5.7までは4名)のグループです。</p> <p>【本会主催独自事業】 ・期日：令和5年6月24日(土) 「はじめての農機具取り扱い講習会」 共催：JAなすの 参加者：一般参加者21名、農業委員9名(うちチームあゆみ5名)、事務局3名 ・期日：令和5年7月14日(金)</p>	A

「東洋大学×チームあゆみ インスタグラムを活用した農業経営スキルアップ講座 Vol. 2」

共催：東洋大学蜂巣ゼミより蜂巣先生、学生7名

参加者：一般参加者21名、チームあゆみ4名、事務局3名

・期日：令和5年12月1日（金）

「東洋大学×チームあゆみ インスタグラムを活用した農業経営スキルアップ講座 Vol. 3」

共催：東洋大学蜂巣ゼミより学生7名

参加者：一般参加者15名、チームあゆみ6名、事務局3名

・期日：令和6年1月31日（水）

「栃木市農業委員会との意見交換会（一部女性農業委員の活動内容について意見交換）」

参加者：本市農業委員14名、事務局2名、栃木市農業委員

※独自事業開催に向けて、女性農業委員グループ「チームあゆみ」

で打ち合わせを多数開催

【本会后援事業】

・期日：令和5年12月10日（日）

「ハチのクリスマス会」

場 所：hikarinocafe 蜂巣店（旧蜂巣小学校）

主催：ココマルシェ会

後援：大田原市、市農産物ブランド化促進協議会、東洋大学蜂巣ゼミ学生、市農業委員会（チームあゆみ6名ほか）、市教育委員会、hikari no café、東洋大学蜂巣ゼミの学生

来場者：400名程度

【県等主催事業参加】

・期日：令和5年5月31日（水）

「とちぎ女性農業委員の会第1回役員会」

参加者：委員1名、事務局1名

・期日：令和5年9月27日（水）

「とちぎ女性農業委員の会第1回研修会」

参加者：委員5名、事務局2名

・期日：令和5年10月24日（火）

「関東ブロック先進的農村女性交流交換会」

参加者：委員5名、事務局3名

※「チームあゆみ」は事例発表を行った

・期日：令和5年10月11日（水）

「女性の新任委員初任者研修会」

参加者：委員5名、事務局2名

・期日：令和5年11月6日（月）

「とちぎ女性農業委員の会第2回役員会」

参加者：委員1名、事務局1名

・期日：令和5年12月8日（金）

「とちぎ女性農業委員の会第2回研修会」

参加者：委員5名、事務局2名

・期日：令和5年12月13日（水）

「関東ブロック女性農業委員等研修会」

参加者：委員5名、事務局2名

	<p>《評価・課題等》</p> <p>独自事業を計画・開催し、多方面からサポートしました。</p> <p>東洋大学とのコラボ企画は全3回行う予定でしたが、3回目は令和6年度へ延期となっています。</p> <p>関東地区の研修会では前年に引き続き、女性委員グループ「チームあゆみ」の活動について先進事例の発表を行い、県内外に活動をアピールすることができました。</p> <p>今後開催される研修会等にも積極的に参加していきます。また、独自事業も計画開催し、多方面から支援を行っていきます。</p>	
<p>農村生活研究グループ協議会への支援 【農政課】</p> <p>《事業内容》</p> <p>農村女性の地位向上を図ることを目的に、女性農業者を中心とする農村生活研究グループ協議会の活動を支援します。</p>	<p>会員有志で郷土料理の三五八床の袋詰め及び仕込みを行いました。完成品は、主に与一の郷ごころ便の商品として出荷を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三五八床袋詰め 期日：7月13日(木) 17名参加 12月4日(月) 19名参加 ・三五八床仕込み 期日：1月27日(土) 17名参加 <p>また、第33回大田原マラソン大会に出店し、けんちんうどんの販売を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大田原マラソン大会 期日：11月23日(木) 12名参加 <p>さらに、ココマルシェ会主催のクリスマスマルシェに出店し、かまと焼きご飯の提供を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスマルシェ 期日：12月10日(日) 7名参加 <p>《評価・課題等》</p> <p>新型コロナウイルスの規制緩和を受けて、例年どおり事業を実施できた。次年度に向けては、新型コロナウイルス拡大以前の活動の再開を目指していく。</p>	B
<p>男女で築く農業経営の発展支援 【農政課】</p> <p>《事業内容》</p> <p>「とちぎの農業・農村男女共同参画ビジョン」の推進に向け、女性農業者に対して認定農業者（共同申請を含む）への誘導を行います。</p>	<p>地域農業での女性の活躍を推進するため、女性認定農業者への誘導を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度に認定した女性認定農業者数 9名 ・令和5年度3月末時点の女性認定農業者数合計 67名 <p>《評価・課題等》</p> <p>女性の認定農業者は依然として少ないため、夫婦間の共同申請等を促し、農業経営における女性の活躍に努めていく。</p>	B
<p>家族経営協定事業 【農業委員会】</p> <p>《事業内容》</p> <p>男女が対等な立場で家族農業経営を確立していくために、就業条件や経営管理全般にかかる家族経営協定書づくりに取り組みます。</p>	<p>認定農業者の申請及び農業者年金加入の際に、市農政課等と連携して協定締結に向けた推進活動を行いました。</p> <p>その結果、新たに17件の協定書が締結され、4件の協定書見直しを行いました。また有効締結件数の見直しを行い、累計件数は365件となりました。</p> <p>《評価・課題等》</p> <p>昨年度よりも多くの締結がありました。今後も農業委員会だより等で制度利用のメリットを周知し締結の促進を図るとともに、締結内容の見直しについても周知を行います。</p>	A

施策の方向3 地域社会への男女共同参画の促進

施策(1) 市民活動との連携・支援

事業	令和5年度実施状況	評価
<p>商工会議所女性部への支援 【商工観光課】</p> <p>《事業内容》 女性の力で地域を元気にするため女性経営者で組織された、大田原商工会議所女性部の活動に対して支援を行います。</p>	<p>商工会議所を通じ、商工会議所女性部の活動支援をおこないました。</p> <p>《評価・課題等》 今後も継続して支援をおこないます。</p>	B

施策(2) 防災活動における男女共同参画の促進

事業	令和5年度実施状況	評価
<p>地域での防災活動への参加促進 【危機管理課】</p> <p>《事業内容》 男女双方の視点で防災活動や避難所運営を行うことができるよう女性の防災活動への参画を推進します。</p>	<p>市が開催した防災講座は9回あり、328名の方が参加していただきました。そのうち女性の参加者は96名でありました。</p> <p>《評価・課題等》 多くの参加者が集うことにより、防災活動への男女共同参画推進を図っています。女性参加者は3割の状況ですが、今後も女性の積極的参加を推進します。</p>	B